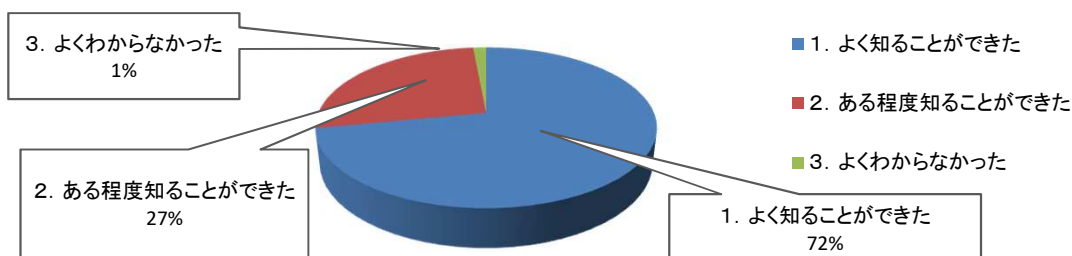


R3 高校生セミナー「デートDVに関するアンケート結果」

(高校全体 男子158名、女子119名 合計277名)

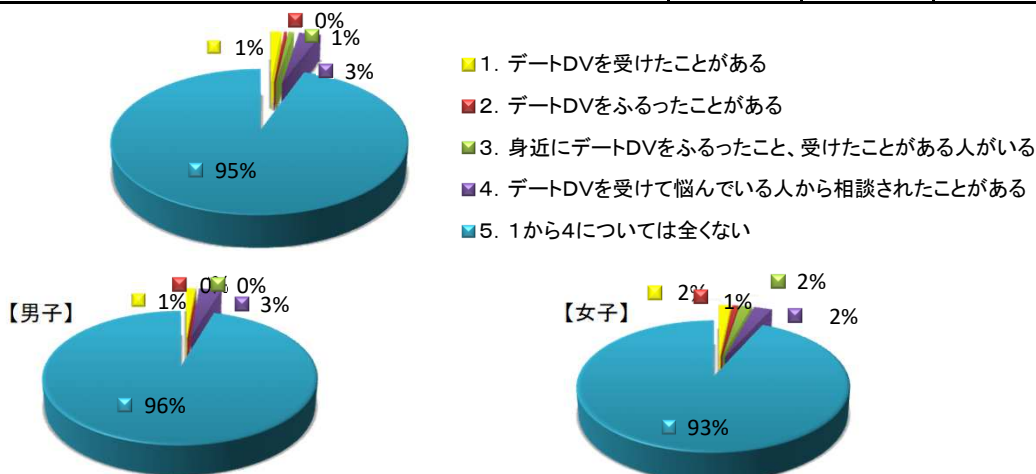
●「DV」や「デートDV」の意味を知ることができましたか。

| | 合計 | 男 | 女 |
|-----------------|-----|----|----|
| 1. よく知ることができた | 195 | 98 | 97 |
| 2. ある程度知ることができた | 72 | 53 | 19 |
| 3. よくわからなかった | 4 | 4 | 0 |



●デートDVについてお尋ねします。(※複数回答有)

| | 合計 | 男 | 女 |
|---------------------------------|-----|-----|-----|
| 1. デートDVを受けたことがある | 4 | 2 | 2 |
| 2. デートDVをふるったことがある | 1 | 0 | 1 |
| 3. 身近にデートDVをふるったこと、受けたことがある人がいる | 2 | 0 | 2 |
| 4. デートDVを受けて悩んでいる人から相談されたことがある | 8 | 5 | 3 |
| 5. 1から4については、全くない | 258 | 147 | 111 |



●デートDVについて悩んだとき、誰に相談すると思いますか。相談したことがある方は、誰に相談しましたか。(※複数回答有)

| | 合計 | 男 | 女 |
|---------------------------|-----|-----|----|
| 1. 友達 | 194 | 101 | 93 |
| 2. 家族 | 51 | 28 | 23 |
| 3. 学校の先生 | 6 | 4 | 2 |
| 4. 市役所などの相談窓口や警察、公の専門機関など | 23 | 12 | 11 |
| 5. 誰にも相談しない(相談しなかった) | 31 | 20 | 11 |
| 6. その他 | 6 | 5 | 1 |

●デートDVやDVをなくすには、どうしたら良いと思いますか。(※複数回答有)

| | 合計 | 男 | 女 |
|-----------------------------|-----|----|----|
| 1. 早めに相談できる身近な相談場所を増やす | 129 | 78 | 51 |
| 2. 子供の頃から暴力を防止するための教育を行う | 89 | 38 | 51 |
| 3. 加害者への罰則を強化する | 55 | 32 | 23 |
| 4. メディアを活用して、広報・啓発活動を積極的に行う | 39 | 23 | 16 |
| 5. その他 | 8 | 5 | 3 |

R3 高校生セミナー「デートDVに関するアンケート結果」

(高校全体 男子158名、女子119名 合計277名)

問5 デートDVについてご意見等ありましたら、自由に記入してください。

- ・暴力には色々な種類があって、どんな行動が暴力になるのかを、ちゃんと理解すべきだと思った。
- ・デートDVが身近にあって驚いた。
- ・学生でもこんなことがあるんだと思った。
- ・名前は聞いたことがある程度だったので、この機会に知ることができてよかったです。友達が困ったら、話を聞き、自分が困ったら、勇気をだして相談しようと思います。
- ・別れると彼女に言って「別れたら死ぬ」と言われたら精神的な暴力になるのでしょうか。
- ・なんでこんなことが起こってしまうのだろうか。教育のひとつとしてやれば、そういった問題が減るんじゃないかと思った。
- ・家庭内でのDVや虐待を近くで見ている人が、暴力の意識が低いのだと思う。
- ・そんなに重くなかったのに、誰にも相談していない。少しでも減ってほしいと思う。それで付き合うのが怖くなってしまう人もいる。
- ・デートDVってすごく怖いと思った。
- ・デートDVをなくすためにがんばる。
- ・男性にしても、女性にしても暴力はダメ。ひとつしかない命を大切にしてほしい。
- ・デートDVで相談を受けたことがあります。その友人には「別れたほうがいい」と言いました。正直友人に「あなたは悪くない」と言うのは分かるのですが、「どうすればいいのか」と聞かれたとき、何を言えばいいのか何をすればいいのか分かりません。(※1)
- ・知人にデートDVのようなことをされている人がいます。いつも「自分が悪い」と言うのですが、聞いた感じでは知人にこれといった悪いところはないのです。どうすればいいのかでしょうか。(※2)

■セミナー講師より※印に対する回答をいただいております。

※1

どうすればいいのか、簡単に答えが見つかる問題ではないですよ。自分達だけで解決しようとせず、信頼できる大人や相談機関への相談を勧めてみて下さい。専門機関の相談員からアドバイスがいただけます。

※2

あなたのような相談相手がいてよかったですと思います。「あなたは悪くないよ」という気持ちを伝えるだけでお友達はだいぶ力づけられるでしょう。その上で「そういった話を聞いてくれるところがあるよ」と相談機関を紹介してあげて下さい。相談することで、本人が「自分は悪くない」としっかり認識できるようになるかもしれません。